



理 由 書

本地区は、姫路市の北西部に位置し、J R 姫新線の太市駅に隣接する既存集落で、地区内を県道石倉太子線が縦断している。近年は人口減少、少子高齢化が進展しており、地域の活力低下が課題となっているため、鉄道駅に近接しているという交通至便な立地条件を活かして、住宅及び生活利便施設の立地を誘導する必要がある。

本地区の活力維持を図るとともに、周辺の良い居住環境に配慮したまちづくりを進めていくため、本案のとおり都市計画の決定をするものである。